【古美術品輸出鑑査証明に関するよくあるお問い合わせ】(令和7年11月4日更新)

Q1:メール等での申請は可能ですか。

A1:郵送のみでの受付となります。

Q2:輸出品目が2つ以上の複数となる場合、任意様式の添付目録を使用しても良いですか。

A 2:ホームページに掲載している「申請書別紙様式[添付目録]」の使用を推奨しますが、任意様式に て提出する場合は、「申請書別紙様式[添付目録]」に記載されているすべての項目を漏れなく記載してください。

Q3:輸出予定がなくても申請できますか。

A3:輸出先や輸出の時期などが決まってからの申請をお願いします。

Q4:証明書の有効期限を教えてください。

A4:発行日から1年以内に限り有効です(ただし1回の輸出に限る)。

Q5:証明書の発行後に記載内容に変更があった場合、輸出が中止となった場合はどうすればよいですか。

A 5:発行後の証明書について、権限なく無断で記載内容の改変等を行うことはできません(その時点で証明書は無効となり、関連の行為は法令違反に問われる可能性があります)。速やかに担当までご連絡をいただき、必要な訂正の手続等について確認してください。特に、輸出品目の一部または全部について輸出が中止となった場合は、必ず証明書原本の返納及び「輸出中止の申出書」の提出等が必要となりますので、十分に注意してください。